

# 宮城県感染症発生動向調査情報

令和04年07月14日発行

2022.7.4 ~ 2022.7.10 - 第27週 -

## 1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当たり

疾病	保健所					仙台市	宮城県(含む仙台市)					
	仙南	塩釜	大崎	石巻	気仙沼		患者数	累計	第24週	第25週	第26週	第27週
水痘	1 0.25	1 0.10	2 0.29	2 0.25		1 0.04	7 0.12	148				
流行性耳下腺炎						2 0.07	2 0.03	43				
感染性胃腸炎	23 5.75	38 3.80	36 5.14	24 3.00		85 3.15	206 3.55	7,780	◎	◎	◎	◎
手足口病			2 0.29			32 1.19	34 0.59	179			○	○
伝染性紅斑							0 0.00	24				
突発性発しん		1 0.10	3 0.43	3 0.38	3 1.50	21 0.78	31 0.53	669	○	レ	○	○
ヘルパンギーナ	1 0.25	3 0.30				2 0.07	6 0.10	77				
インフルエンザ							0 0.00	15				
咽頭結膜熱		4 0.40	6 0.86			7 0.26	17 0.29	202		○	レ	
流行性角結膜炎						1 0.17	1 0.08	50				
急性出血性結膜炎							0 0.00	1				
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1 0.25			2 0.25		13 0.48	16 0.28	399				
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)							0 0.00	3				
無菌性髄膜炎							0 0.00	0				
マイコプラズマ肺炎							0 0.00	5				
クラミジア肺炎(オウム病は除く)							0 0.00	0				
RSウイルス感染症						6 0.22	6 0.10	106				
感染症胃腸炎(ロタウイルス)							0 0.00	1				
拡張 疾病	マイコプラズマ肺炎(小児科)											
	川崎病											
	不明発疹症					3						

◎: 流行の変化について、今後の情報に十分注意  
○: 発生または流行について、今後の情報に留意  
レ: 発生が少なくなっている傾向

※ 今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 0例

## 2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核(患者(確定例))

仙南管内 男性1名  
大崎管内 男性1名  
気仙沼管内 女性1名  
仙台管内 男性1名、女性1名  
結核(無症状病原体保有者)  
仙台管内 男性1名(第26週)、男性1名

3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症

塩釜管内 男性1名(O型不明、第26週)  
気仙沼管内 女性1名(O157)

4類感染症: レジオネラ症

仙台管内 男性1名

5類感染症: クロイツフェルト・ヤコブ病

仙台管内 男性1名  
後天性免疫不全症候群  
仙台管内 女性1名  
侵襲性肺炎球菌感染症  
仙台管内 女性2名  
梅毒  
仙台管内 男性1名

新型インフルエンザ等感染症: 新型コロナウイルス感染症

仙南管内 男性48名、女性64名  
塩釜管内 男性293名、女性294名  
大崎管内 男性67名、女性66名  
石巻管内 男性56名、女性78名  
気仙沼管内 男性8名、女性13名  
仙台管内 男性963名、女性933名

## 3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

【定点把握対象疾患】

警報・注意報の発令はありません。

【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～

新型コロナウイルス感染症患者より  
塩釜管内 第27週採取分 SARS-CoV-2 4件  
石巻管内 第27週採取分 SARS-CoV-2 8件  
気仙沼管内 第27週採取分 SARS-CoV-2 8件

感染性胃腸炎患者より

大崎管内 第26週採取分 サボウイルス 3件

～仙台医療センターウイルスセンター～

	確 定	中 間 報 告	
	第24週取分 (6.13~6.19)	第25週取分 (6.20~6.26)	第26週取分 (6.27~7.3)
アデノウイルス	0件	0件	1件
ライノウイルス	0件	1件	0件

## 4. 今週のコメント

【新型コロナウイルス感染症】

県内の陽性公表者数は、7月13日に870名となり、同日現在の累計で99,199名となりました。最近の動向を1週間あたりの推移で見ると、第23週1,784名、第24週1,720名、第25週1,402名、第26週1,437名、第27週2,883名と急増しています。これまで流行の主流はオミクロン株のBA.2でしたが、感染力が強いとされるBA.5の検出率が増加しており、置き換わりが進んでいることから注意が必要です。

県内の患者数が増加傾向にあることに加え、今後夏休み期間を迎えて、外出や移動の機会が増えるため、県民の皆様におかれましては、引き続き、「三密」「5つの場面」等の回避やマスク着用・手指衛生等の基本的な感染対策を徹底してください。室内においては、エアコン使用時にも定期的に窓を開け、換気しましょう。詳しくは下記URLを参照ください。

<https://www.pref.miyagi.jp/site/covid-19/>

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)

電話 022-257-7228 FAX 022-256-3362

HPアドレス: <https://www.pref.miyagi.jp/site/hokans/kansen-center.html>

宮城県定点週報告対象疾病の推移

